



由宇中学校

地域連携教育の理想の姿は スムージー？

学校運営協議会は、岩国市内に44あります。すべての小中学校に設置されています。構成メンバーは、地域協育ネットとの重なりもありますが、PTAや教職員が多く含まれることが特徴です。目指す子供像を話し合ったり、地域協育ネットの人材や仕組みを生かし、子供と地域住民と保護者が共に活動したりすることによって、子供たちの成長を支え、喜び合うものです。



地域協育ネット協議会は、岩国市内に14あります。中学校区ごとに設置されています。構成メンバーは、自治会・コミュニティなどのまちづくり団体、社会福祉協議会などの福祉団体、スポーツ・文化団体、社会教育団体、家庭教育支援団体、公民館、企業・NPO、地域住民など様々です。それぞれの団体の特徴を生かしながら、子供たちの学習支援や安全・安心な環境づくり、地域貢献の場の提供等を行うものです。

本号では、野菜と果物が、砕かれた氷によって、なめらかでスムーズな食感のスムージーになるように、学校運営協議会と地域協育ネットが、人によって結ばれ一体となって、子供の自己肯定感、他者肯定感、地域肯定感を育てている結愛ネット（由宇中学校区）の“子どもの学びプロジェクト”を紹介します。

【由宇中学校区】時空間を共にすることで、小学生と中学生と地域住民の心をつなぐ

①中学生が、生徒総会で話し合う。【生徒会活動】
A…思いやりについて
B…思いやりの愛言葉について

②小学生が、中学生の司会・進行でAとBについて話し合う。
【総合的な学習の時間】

③地域住民が、話合いの様子を参観し、感想を述べ合う。

小学生も、頑張ってよく考えているな。

小学生に分かってもらえるかな。

人の前で、話すのは緊張するな。

中学生の考えは、素敵だな。

小学生も、自分の考えをたくさん発表しているな。
話し合ったことをしっかりと実践してほしい。

中学生は、分かりやすく、丁寧に説明しているな。

《裏面に続く》

※ なめらかな 連携活動となっている 秘密はどこに？

① 計画段階で、学校のカリキュラムと 地域学校連携活動がつながっている。

- ・ 【6月】中学校の生徒会活動 → 【6月】小学校の総合的な学習の時間
→ 【8月予定】結愛ネットと同じテーマ（思いやり）で、子供と地域住民が熟議

② 地域協育ネットの3部会が、PDCA サイクルを しっかり回している。

- ・ 目指す子供像を共有しながら、知・徳・体の3部会が、子供や地域の現状について穏やかな雰囲気ながらも、真剣に話し合っている。そして、具体的に“誰が、どこで、何をするか”を考え、次回（3月）には、振り返りをすることを確認している。

※ PDCA サイクル …Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)の繰り返し



(知)プロジェクト
～聞く・伝える学び合い活動～



(徳)プロジェクト
～あいさつと礼儀～



(体)プロジェクト
～生活習慣～

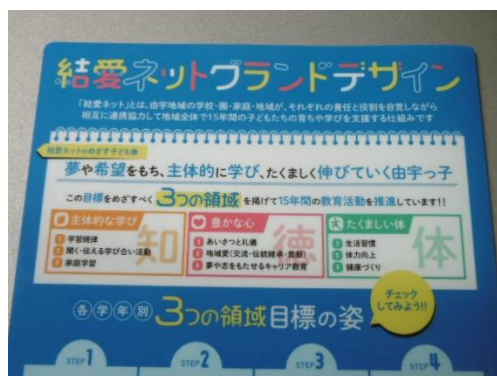
③ つながりを演出する協育応援団が、精力的に動いている。

地域学校協働活動推進員（藤重さん）とコーディネーター2人（夏目さん、瀧重さん）が、常に各種会議に出席したり、地域情報を“結愛ネット安心メール（登録者数600人以上）”を通じて発信したりしている。

本年度は、登録者対象に、「スマホ使い方教室（5～7月）」「健康スポレクひろば（7～10月）」を開催するなど、人のつながりを作り広める活動を展開している。



地域学校協働活動推進員
藤重 勇 さん



目指す子供像等を示した クリアファイルを関係者に配布



(知) プロジェクト				
チームリーダー (由西小 小嶋 三保子)				
重点取組事項 ② 聞く・伝える学び合い活動				
1 研究主題 主体的に自分の思いや考えを『伝え合う力』の育				
副主題				
神東小学校 他学年や地域とのつながりを意識した授業作り	由西小学校 子どもたちの発言をつなぎ、考えを深めることができる授業づくり	由宇小学校 関わり合いを生み出す授業づくりの工夫と困り感に寄り添う支援を通して	由宇中学校 文章や ICT 等を用い、「伝える力」を育む具体を探る	
2 研究仮説				
他学年や地域との交流を積極的に取り入れ、目的意識をもたせる「導入の工夫」をしたり、「表現方法の工夫」を取り入れたりとすることで、主体的に課題に取り組む、自分の思いや考えを伝えることができるようになる。	意図的に思考の過程や根拠を明確にした説明を求める場面を設定することにより、論理的に説明する力をつけることができるであろう。	教師が子どもたちの「関わりたいと思わせる工夫」や「関わり合いの場の保障」をすることで、自己を理解し、考えを深め、ともに高め合おうとする子どもに育つ	ICT も用いて文章で表現する力を伸ばさせることで、「伝える力」を伸ばすことができるであろう。	
神東小, 由西小, 由宇小, 由宇中の教職員と住民が, 同じ土俵で, 同じ目標に向かって, 子供の成長を支えています。				
「教員が ICT 機器を活用する」「生徒が I-GIGA 端末を活用する」場面の設定				

神東小、由西小、由宇小、由宇中の教職員と住民が、同じ土俵で、同じ目標に向かって、子供の成長を支えています。

教員が ICT 機器を活用する、「生徒が ICT 端末を活用する」場面の設定